

第2部会における優先協議事項等

会派名	自民党	民主党	公明党	共産党	未来創造ちば	市民ネットワーク
協議事項 (優先順位1位)	「市民参加」とは何か？	市民にとって身近な議会となるために	「市民参加とは？」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「市民参加」に関する市民の意見を聞くことを最優先に行う。</li> <li>・市民参加の推進に関し、更なる議論を行い、課題等を整理する。</li> <li>・先進的に取り組んでいる議会の取り組みを学び、課題を共通認識する。</li> </ul>	議会主催の議会報告会の開催 (対話集会という形でもよい)	「何をもちて議会への市民参加といえるのか」基本的な考え方の整理
具体的な協議内容	市議会にとっての「市民参加」とは何か(その意義と目指すところ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市政報告会、議会報告会、市民対話会、意見交換会の開催</li> <li>・参考人・公聴会の実施</li> <li>・議長の記者会見</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 「市民参加」とは何か？(目的・意義)</li> <li>2 目指すべき「市民参加」の姿とは？</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ク 全ての会議の公開</li> <li>・代表者会議、幹事長会議、全員協議会、議会運営委員会(意見書の審議についても公開する。)</li> </ul>		
協議事項 (優先順位2位)	情報発信の推進	若い世代への浸透のために	サイレントマジョリティ、若年層の市民参加について		広報のあり方について (ICTの活用、広報紙の内容等)	(上記の議論をふまえた上で)議会報告会や市民との意見交換の場の設置について協議
具体的な協議内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 議会のICT化、議会としての市政報告会や記者会見の実施に向けた実態と課題について</li> <li>2 上記の検討の後、具体的な施策を協議</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議会のIT化</li> <li>・本会議・委員会中継の拡大(常任委員会他)</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 実態と課題について</li> <li>2 市民参加の推進の手法について</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>イ 市政報告会、議会報告会、市民対話会、意見交換会の開催</li> <li>ウ 議会のIT化</li> <li>エ 参考人・公聴会の実施</li> <li>カ 本会議の休日・夜間の開催</li> <li>キ 本会議、委員会中継の拡大</li> </ul>		
協議事項 (優先順位3位)		議会の注目度アップのために	具体施策について		開かれた議会に向けての議会公開のあり方について	会議の公開について
具体的な協議内容		<ul style="list-style-type: none"> <li>・議会広報の充実(HP・議会だより)</li> <li>・議会傍聴規則の見直し(記者席の開放他)</li> </ul>	上記の議論をふまえ、最も必要と考えられる具体施策を選定し、具体的実施方法についても協議を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ア 議会広報(HP、議会だよりの充実)</li> <li>イ (定例)記者会見の実施</li> <li>ケ 議会傍聴規則の見直し</li> </ul> <p>※アとイは、議会広報委員会でも同時に論議されているため、全体の調和を見て議論し、再検証していく。</p>		とくに、予算、決算特別委員会分科会及び全員協議会の公開について